

ラクスル、同性婚の法制化を推進する 「Business for Marriage Equality (BME)」へ賛同

ラクスル株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長CEO:松本恭攝)は、日本国内における婚姻の平等(同性婚の法制化)を推進する「Business for Marriage Equality(以下、BME)※」への賛同を表明しました。



BMEは、2020年11月に発足した公益社団法人Marriage For All Japan (MFAJ)と、NPO法人LGBTとアライのための法律家ネットワーク(LLAN)、認定NPO法人 虹色ダイバーシティの3団体が共同運営するキャンペーンです。2022年11月時点で、300の企業・団体が賛同を表明しています。

今回のBMEへの賛同を通じて婚姻の平等が実現することで、誰もが自分らしく個性を発揮し、多様な人々が活躍できる、より良い社会の実現につながると期待しています。当社は、社員一人ひとりの個性を尊重し、多様な価値観を積極的に取り入れて進化し続けることが重要であると考え、「多様な人材の採用と活躍推進」を最重要課題の一つとして捉え、ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンの推進に取り組んでいます。

当社では、2018年に社内規程を改定し、パートナーの性別にかかわらず、育児休暇や介護休暇などの福利厚生制度の利用を可能といたしました。今回のBMEへの賛同を機に、多様な価値観を持つ人々が安心して働くことができる環境・風土づくりの実現を加速してまいります。

※ Business for Marriage Equalityの概要

URL: <https://bformarriageequality.net/>

【ラクスルグループについて】

「仕組みを変えれば、世界はもっと良くなる」という企業ビジョンのもと、印刷や物流、広告といったデジタル化が進んでいない伝統的な産業にインターネットを持ち込み、産業構造を変えることで、より良い世界にすることを目指します。現在ではネット印刷・集客支援のプラットフォーム「ラクスル」、物流プラットフォーム「ハコベル」、広告のプラットフォーム「ノバセル」を提供するノバセル株式会社、コーポレートITの「ジョーシス」のサービスを提供するジョーシス株式会社を運営しております。(URL: <https://corp.raksul.com/>)

【ラクスルが取り組む“産業DX”】

私たちは、シェアリングプラットフォームによる取引の効率化、ソフトウェア(SaaS)による業務の効率化、それらに基づく付加価値サービスの3つを統合したプラットフォームの構築により、バーティカルに各産業の課題を解決し生産性・収益性の高い業界に変革していきます。ラクスル株式会社は産業変革者として、デジタル化が進んでいない伝統的な産業に対して、統合バーティカルプラットフォームを通じてDXを推進し、世界をより良いものにしていきます。

【本件に関するお問い合わせ】

ラクスル株式会社 広報:松本・岩渕

TEL:03-6629-4892(広報) FAX:050-3606-0419 Mail:pr@raksul.com